

湯ノ沢峠～大谷ヶ丸

山行日：8月23日（日）霧・雨・曇り

記：イガ

コース：甲斐大和8:01/10—湯ノ沢峠8:45/54…大蔵高丸9:33/40…ハマイバ丸10:07/15…天下石10:46…ランチ11:16/40
…大谷ヶ丸11:58/12:02…ゴンドウ丸12:54…曲沢峠13:19…景德院14:40/45—甲斐大和駅15:07

参加者：Lイガ、SLクロ、オヌ、シマ、ヒヤ、カク、ナカバ、オチ



一年ぶりの湯ノ沢峠、生憎の天候に周囲の風景は見えす。残念！

右：大蔵高丸富士山の姿も見えす。



シシウド



シャジン

訪れる時期はほぼ同じだが、今年は花が少ないような気がする。
10年ほど前には様々な花が沢山咲いていた。



ノハラアザミ



動物除けの柵が出来ていた。



穂の長い草と笹がやけに目立つように感じた。



イヨフウロ



ハナイカリ



ハマイバ丸到着



ハンゴンソウ?



ルリトラノオ



ヤブから解放された天下石、この先広葉樹林帯に入る。



雨具着用



米背負峠を過ぎたところでランチタイム、次は大谷ケ丸1643mです。



左：大谷ケ丸への上り



左下：大谷ケ丸にて

大谷ケ丸到着、あとは下りのみです。 下：マルバダケブキ





雨の心配もなくなり、雨具をザックの中へ 素敵なブナ林



コンドウ丸へ よく手入れのされた唐松林、春や秋に歩きたいものです。



左：大谷ケ丸～コンドウ丸間に数か所あるその昔の開墾場所

右：曲沢峠道標にある甲斐大和への方向は、曲沢の谷方向を指示していた。その曲沢へは谷が崩壊のため×です。





シモバシラ 冬は氷の花が咲きます。



涼しかった山から田野集落へ下りました。



田野・景德院に無事下山しました。

田野は武田家終焉の地と言われている。

信玄の跡をついだ勝頼が、織田、徳川の軍に追われ、この地で最期をとげた。その冥福を祈るため徳川家康が建立したといわれている。

田野からは大菩薩からのバスに乗り、甲斐大和駅に出ました。

刺身こんにやくと冷たい飲みものを若干いただき、暑い横浜へ帰りました。

お疲れ様でした！